



# なばり

2019年(令和元年) 9月10日号

主 内容

- 2……市営住宅入所者募集
- 3……ごみの日程表
- 4・5……ごみの出し方・分け方
- 7……いきいきスポーツ教室参加者募集
- 8……10月の相談

発行/名張市秘書広報室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 FAX 0595-64-2560 ✉pr@city.nabari.mie.jp

## 観阿弥創座の地

「名張新能」を企画・出演する人たちをご紹介します。

名張子ども狂言の会：平成3年に発足。現在、美旗地域に住む4歳から中学生までの子どもたち(12人)が、毎月1、2回練習し、伝統芸能の活動と継承に努めている。



### 発祥の地として守り続ける

名張市観阿弥顕彰会 会長 山中 功 さん

観阿弥創座の小波田の地で、地元先輩の皆さんが市観阿弥顕彰会を立ち上げられて、今年で創立50周年を迎えました。毎年11月に観阿弥ふるさと公園の舞台で謡曲・仕舞・子ども狂言などを披露する観阿弥祭を継続して実施しています。

名張が能文化発祥の地であることを知らない人も多いと思います。何もしないと文化は廃れてしまいます。これからも発祥の地として名張の宝を守り続けていかなければなりません。



☎文化生涯学習室 ☎63-7892

秋の夜空の下、幻想的な空間の中で「能楽」をお楽しみください

# 名張新能



日時 10月13日(日) 午後5時30分～

場所 名張市役所 市民広場

※雨天の場合 ads ホール(松崎町)

鑑賞無料  
自由席

プレステージ 午後5時30分～

狂言「清水」 市観阿弥顕彰会 名張子ども狂言の会

火入れ式 名張新能 午後6時～

狂言「千鳥」 出演/茂山七五三、茂山宗彦、鈴木実

能「野守」 出演/(シテ)上野朝義、(ワキ)福王知登 ほか

※今回、市の記念事業の開催につき、宇流富志禰神社所蔵で三重県指定有形文化財の能面2面を特別に使用いたします。



「三光劇」 (桃山時代作)



「大べし見」 (江戸中期作)

### 新能に出演。観客の皆さんを笑わせませす

名張子ども狂言の会 福島 満紀さん(北中3年・右)  
竹島 彩結さん(北中3年・左)

私たちは幼稚園に入るところから狂言をしています。小さい頃は意味も分からず、先生に合わせてセリフを言う練習をしていました。ストーリーにオチと笑いがある狂言の面白さが分かってきたのは、中学生になってからです。歴史ある芸能が今の時代も続いていることはすごいことだと思います。何度も舞台上に立ち上がりましたが、新能の舞台は初めてです。緊張すると思いますが、観客の皆さんに笑ってもらえる楽しい狂言を披露したいです。



### 幽玄の世界をお楽しみください

名張新能事業実行委員会 委員長 森本 孝子 さん

市観阿弥顕彰会の創立50周年と市制施行65周年の記念事業として開催する「名張新能」に、多くの企業や団体の皆さまからご協力いただきましたことに厚くお礼申し上げます。



能は、室町時代から人々にとって娯楽であり、生きる喜びにつながるものだったと思います。月明かりの下で火をたいて行う新能は、能を観賞するに最もふさわしいイベントです。鼓や笛が響く中、プロの能楽師が披露する幽玄の舞台を多くの市民の皆さんにぜひ鑑賞してほしいです。

